

## ペンローズの 3 角形

Dasyn.com

3 個の角材をくみあわせてつくった 3 角形のようにみえるが、実際にはまっすぐな角材をくみあわせてつくることのできないかたちである。1934 年にスイスの芸術家オスカー・ロイテスバルトが考案したが、1950 年代に数学者ロジャー・ペンローズがそれとは独立に「不可能性の最も純粋な形」として考案したという (Wikipedia)。実際に立体としてこのかたちをつくらうとすると、この 3D プリンタで印刷したかたちのように、角材ではなく曲がった棒を使う必要がある。特定の方向からみるとペンローズの 3 角形にちかいかたちにみえる。ただし、近距離からみると、棒はすこし曲がってみえる。印刷したオブジェクトのファイルは Thingiverse (<http://www.thingiverse.com/>) からダウンロードしたが、現在はそこに同一のものはないようだ (「ペンローズの 3 角形を 3D プリンタで印刷してみた」[http://www.kanadas.com/weblog/2013/02/\\_3\\_3d.html](http://www.kanadas.com/weblog/2013/02/_3_3d.html) 参照)。

